

# 南原中だより

米沢市立南原中学校  
学校通信  
2018. 7. 25

## たくさんの経験をし、一つ一つの節目を大切にできた一学期

入学式でみなさんに、本田宗一郎氏の「竹には『節』がある。その『節』があるからこそ、竹は雪にも負けない強さを持つのだ。」という話をしました。あの長い竹が強風でもポキッと折れないのは『節』があるからでしたね。そしてその『節』は、困難や苦しさを乗り越える経験からつくられ、雪の重みにも耐える強さ、強風にも負けない柔軟性をもたらします。私たちの人生も同じです。人生いいことばかりではありません。しかし、たくさんの苦労を経験した人のほうが、『節』の多い強い人間に成長していくのだと思います。



一学期はめまぐるしく流れ、たくさんの出来事がありました。「南中プライド～感謝を心に～」を目標にし、今年度の活動方針を確認するために真剣に取り組んだ生徒会総会。地域の方々への感謝の気持ちを込めて取り組んだクリーン作戦や花の苗植え。地域の一員として活躍した地区運動会。各部熱く燃え上がり素晴らしい結果を残した市中総体。創立62年を迎える学校に思いを馳せ、最後の年をしっかりと飾ろうと決意した創立記念式と閉校記念碑除幕式。おうちの人に素敵な歌声を披露しようと真剣に取り組んだ合唱発表会。その取り組みの一つ一つが皆さんの人生の『節』となったことでしょうか。この一学期、皆さんはどれだけの苦労をすることができたでしょうか。その経験をマイナスにだけ考えずに、次に生かすステップにしていくことも南中プライドにつながっていくのだと思います。

今日で一学期が終わります。一学期を振り返りその経験を二学期に生かしてさらに大きく成長するためにも、夏休みに心身をたくましく鍛え、健康を損なわないようにしてください。夏休みに沢山の経験をし、一回りも二回りも成長した皆さんと、元気に二学期会えることを楽しみにしています。

**保護者の皆様、昨日は授業参観・合唱発表会へお越しいただき大変ありがとうございました。**

